



THE ROTARY CLUB OF KUSHIRO WEST 2010~2011(平成 22 年~23 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日

2010~2011 RI テーマ 「地域を育み、大陸をつなぐ」

《本日のプログラム》 1 月 31 日 12:30

普通例会

ゲスト卓話

《次回のプログラム》 2 月 7 日 12:30

普通例会

IMについて

《例会日:毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場:釧路全日空ホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 石川 俊二 幹事 三木 克敏

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

2011 年 1 月 31 日(月) 第 23 回 通算 1906 回

【点鐘】 石川会長

【ロータリーソング斉唱】 「奉仕の理想」 ソングリーダー:佐藤 和彦会員

【お客様の紹介】 釧路教育大地域研究室講師
釧路自主夜間中学「くるかい」事務局長 添田祥史

【会長挨拶】 石川会長



こんにちは、新聞で報道されたので、みなさんもうご存知かと思いますが、先週の 28 日・金曜日に釧路市役所へ出向き、寄付に伴う感謝状を受理して参りました。2500 地区第 7 分区が液晶テレビを贈るということで、それに付いて行ったような感がありますが、はやぶさの展示の際にジャクサから提供されたDVDを流すとのことですが、テレビには大きく第 7 分区の名前が、嫌でも見えるところに貼ってあるのに対して、わが西クラブのブルーレイ・レコーダーは平面に張ってあるのであまり目立たないかな、という感じがしました。ともあれ、タイムリーな寄贈で

ありまして、子供たちの夢を大きく持たせることに一助にでもなるのではと思いました。

2 月 18 日の金曜日には、通常、平日は昼間しか上映しないプラネタリウムを夜間に上映するとのことで招待券が 10 枚ほど届いております。是非とも行きたいという方は、お申し出の程お願い致します。また、16 日のはやぶさ展のオープニングには、テープカットを川島ガバナー補佐とすることになっております。会員のみなさまからの浄財を寄付したことにより、少しはクラブの広報につながればと思い出席して参ります。

【幹事報告】 三木幹事



- ・サンディエゴで研修中の増田ガバナーエレクトより、挨拶状が届いています。
- ・近隣クラブより会報等が届いています。
- ・抜萃のつづりが届いています。

【委員会報告】

○例会運営委員会 佐久間委員長

2月プログラムのご案内

○広報委員会 八村委員長

地区合同セミナーの開催のご案内

ロータリーの友2月号のご紹介

○親睦活動委員会

「ニコニコ献金内訳」

該当者なし

【本日のプログラム】 担当 クラブ奉仕委員会

●ゲスト卓話（釧路教育大学講師：添田 祥史）

「釧路自主夜間中学くるかい」について



釧路自主夜間中学「くるかい」の活動

事務局長 添田祥史



学習権とは ユネスコ『学習権宣言』1965年

読み書きの権利であり、
問い続け深く考える権利であり、
創造し、想像する権利であり、
自分自身の世界を読み取り
歴史を繰る権利であり、
あらゆる教育の手立てを得る権利であり、
個人的集団的力量を発達させる権利である。

生涯学習社会ニッポンのもう一つの側

- ・義務教育を十分に受けることができ
なかった人びとは **150万** 人以上(推定)
- ・公立夜間中学は全国で **35** 校
九州、四国、東北、北海道には **ゼロ**

自主夜間中学のひろがり

市民の手で学習権を守る

- ・全国でおよそ25カ所。
- ・さまざまな活動形態。
- ・行政と協働する自主夜中もある。
- ・公立ではない長所と短所
- ・北海道では、札幌、旭川、函館、そして、釧路。

自主夜間中学ってどんなところ?

- ・いろいろな学習者
戦争や貧困で学校にいけなかった高齢者
不登校やひきこもりだった若者
そのほか何らかの事情で学びなおしが必要な方
- ・いろいろなスタッフ
元教員、現職教員などの教育関係者
大学生、会社員、公務員などのふつうの社会人。

釧路の未就学者で267名

「学校へいったことがないひと」
または
「小学校を中退したひと」

「中学校を卒業していないひと」
や「形式卒業者」はもっといるはず。
⇒釧路にも学びなおしの方がいる必要がある。

釧路の特徴

年齢	人数
15～29才	6名
30～49才	54名
50～64才	30名
65～84才	96名
85才以上	81名
合計	267名

稼働年齢

⇒どの年代にも拓かれた場が必要。

「くるかい」のこれまで

思いがつながりかたちになる

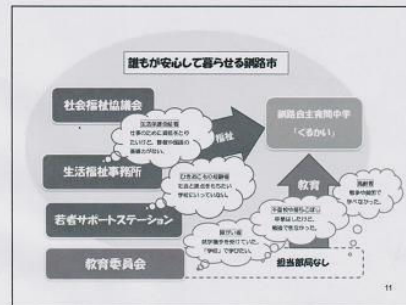
- ・きっかけは映画「こんばんは」の上映会
⇒「釧路に夜間中学があったらな懇談会」
⇒「自主夜間中学」設立釧路準備会
- ・4月にプレオープン実施
⇒学習希望者48名、スタッフ希望者が35名参加
- ・ブログ開設

9

大事にしてきたこと

- ①教育問題に閉じ込めない
学習権＝生存権、就労権
学校教育を越えた問題
- ②つながることで問題解決
行政vs市民ではダメ
関連分野に連携・協力を求める

10



11

開校時の学習者 51名

年齢	人数
10才代	5名
20才代	4名
30才代	4名
40才代	6名
50才代	5名
60才代	15名
70才代	7名
80才代	2名
不明	3名

12

「くるかい」のいま

- ・毎週火曜夕方 釧路市総合福祉センター
- ・学習者・スタッフ 各15名(登録は倍)
- ・月謝500円
- ・部会制
- ・マンツーマン形式からグループ学習へ
- ・ブログ開設

13

「くるかい」での学び

- ①生きるための学び
生活で直面する困難や課題から
その人の人生や経験を尊重
- ②「勉強」を媒介にした関係の編み直し
社会、他者、そして自身の人生

14

学校だけど、学校じゃない

- ・スタッフは教師ではない。
スタッフも共に学びあう
おとなに対する節度・礼儀
- ・「くるかい？」と呼ばれているのは誰
学習者。だけど、実は・・・
- ・排除のない空間

15

「くるかい」の抱える課題

とにかく会場の確保

- ・回数 ・内容
- ・謝金 ・事務局

16

【石川会長謝辞】

添田様におかれましては、ご多忙中にもかかわらず当クラブへご足労いただきまして誠にありがとうございます。今まで知らなかった夜間中学の実態を、少しは理解できたように思います。私達ロータリークラブも国際的に識字率の向上についての活動もしているのですが、身近な感じがしないのが現実です。本日、ご持参いただいた冊子の中にこの言葉を見つけました。「教えることは、希望を語ること」「学ぶことは、誠実を胸に刻むこと」レイ・アラゴンという方の言葉ですが、この言葉に夜間中学の全てが集約された深い言葉だと思いました。本日は、有難うございました。

《例会運営委員会 佐久間 委員長》

1月31日 在籍数 31名 出席免除者 4名 出席義務者 26名 「編集:加藤会員」
名誉会員 1名 出席者 17名 欠席者 14名 出席率 54. 8%
1月24日 修正出席率 58. 1%

会報委員長: 櫻田 美香 副委員長: 斎藤 静枝
委員: 加藤 精二 八村 弘英 佐藤 雅之 小泉 和史